

三重県の歴史年表

時代	西 暦	事 項	関連掲載項目	
旧石器	3万年以前頃	旧石器時代。鈴鹿川・櫛田川・宮川流域の丘陵・台地で遺跡を確認。出張(大台町)やカリコ(玉城町)などに遺跡。	出張遺跡【→P49】	
縄文	1万2000年前頃から	縄文時代。この頃から土器が使われ始める。森添(後期、度会町)に遺跡。	森添遺跡【→P63】	
弥生	紀元前3世紀頃から	弥生時代。稲作の開始。金属器の使用が始まる。		
古墳	4世紀末頃から	県内域各地に古墳が造られる。		
	5世紀初	宝塚1号墳が造られる。	宝塚古墳【→P41】	
飛鳥	645	大化の改新が起こる。		
	672	壬申の乱が起こる。これ以前に鈴鹿関が整備される。	亀山宿から関宿へ【→P31】	
	690頃	伊勢神宮の式年遷宮が始まる。	伊勢神宮・式年遷宮とお木曳き【→P52】	
	698	伊勢国から朱砂(水銀鉱石)が献上される。	丹生の水銀【→P44】	
	7世紀末～8世紀初	この頃、縄生廃寺(朝日町)が建てられる。	縄生廃寺【→P22】	
奈良	701	大宝律令が制定される。		
	710	平城京に都がうつされる。		
	713	伊勢国より水銀が献上される。	丹生の水銀【→P44】	
	728	斎宮寮官人の定員や官位の規定が制定される。	斎宮跡【→P46】	
平安	775	暴風雨のため、伊勢国国分寺が倒壊する。	伊賀国分寺跡【→P74】	
	789	鈴鹿関が廃止される。	亀山宿から関宿へ【→P31】	
	794	平安京に都がうつされる。		
鎌倉	1112	正法寺(度会町)十一面観音が造られる。	十一面観音【→P62】	
	1185	平氏が滅亡する。		
	1192	源頼朝が征夷大将軍に任命される。		
室町	1221	承久の乱が起こる。		
	1333	鎌倉幕府が滅亡する。		
	南北朝	1336	北畠親房が宗良親王を奉じて伊勢国に下向する。	一之瀬城址【→P63】
		1338	足利尊氏が征夷大将軍に任命される。	
		1342	伊勢守護仁木義長の攻撃で田丸城が落城する。	田丸城跡【→P55】
		1392	南北朝が統一される。	
	戦国	1467	応仁の乱が始まる。	
		1556	藤堂高虎が近江国(滋賀県)に生まれる。	藤堂高虎【→P34】
		1560	この頃、伊賀惣国一揆の掟書が作られる。	伊賀流忍者、伊賀惣国一揆【→P75】
		1569	織田信長が北畠氏の大河内城を攻撃する。	大台町における北畠氏【→P49】
		1574	織田信長が長島一向一揆を攻め滅ぼす。	
		1575	織田信雄、田丸城を築城する。	田丸城跡【→P55】
		1576	織田信長の命により北畠具教など北畠氏一族が殺される。	大台町における北畠氏【→P49】
		1581	織田信長が伊賀国を平定する。	伊賀流忍者、伊賀惣国一揆【→P75】
	1585	伊勢両宮式年遷宮。内宮は124年ぶりに復興される。	伊勢神宮・式年遷宮とお木曳き【→P52】	
安土桃山	1594	伊勢国で太閤検地が行われる。		
	1600	関ヶ原の戦いが起こる。西軍についた九鬼嘉隆が切腹する。	九鬼嘉隆【→P66】	
	1601	東海道の宿駅が指定される。	七里の渡跡【→P4】、亀山宿から関宿へ【→P31】、東海道とお土産【→P17】	
江戸	1603	徳川家康が征夷大将軍に任命される。		
	1608	藤堂高虎が伊勢国・伊賀国に転封される。	藤堂高虎【→P34】	
	1614	北山一揆が起こる。	赤木城・田平子峠刑場跡【→P86】	
	1630	藤堂高虎が没する。	藤堂高虎【→P34】	
	1672	河村瑞賢が西廻り航路を開発する。	河村瑞賢【→P57】	
	1678	五桂池(多気町)が完成する。	五桂池の話【→P43】	
	1694	『奥の細道』の清書本が完成する。松尾芭蕉が没する。	松尾芭蕉【→P72】	

時代	西 暦	事 項	関連掲載項目
江戸	1705	おかげ参りが流行する。	伊勢神宮・式年遷宮とお木曳き【→P52】
	1716	徳川吉宗が8代将軍となる。	
	1736	沼波弄山が萬古焼を始める。	萬古焼中興の祖 森有節【→P22】
	1753	薩摩藩に木曾三川の治水工事が命じられる(宝暦治水)。	木曾三川と治水【→P4】
	1763	本居宣長、松阪新上屋で賀茂真淵と会う(松阪の一夜)。	本居宣長【→P38】
	1771	おかげ参りが流行する。	伊勢神宮・式年遷宮とお木曳き【→P52】
	1775	谷川士清が『和訓栞』を著す。	谷川士清【→P35】
	1781	橘守部が朝日町小向に生まれる。	国学者 橘守部【→P21】
	1782	大黒屋光太夫が遭難する。	大黒屋光太夫【→P26】
	1792	ロシアのラックスマンが根室に来航し、大黒屋光太夫が帰国する。	大黒屋光太夫【→P26】
	1798	本居宣長が『古事記伝』を完成させる。	本居宣長【→P38】
	1805	伊能忠敬が志摩・熊野の沿岸を測量する。	
	1818	松浦武四郎が生まれる。	松浦武四郎【→P39】
	1830	おかげ参りが流行する。	伊勢神宮・式年遷宮とお木曳き【→P52】
	1832	森有節が萬古焼を再興させる。	萬古焼中興の祖 森有節【→P22】
	1844	大谷嘉兵衛が松阪市飯高町宮本に生まれる。	大谷嘉兵衛【→P37】
	1845	松浦武四郎が蝦夷地探検を開始する。	松浦武四郎【→P39】
1847	笠田大溜(いなべ市)に刻限日影石が建てられる。	刻限日影石【→P8】	
1866	竹成五百羅漢(菰野町)が完成する。	五百羅漢【→P19】	
1867	大政奉還が行われる。		
明治	1870	四日市の中山忠左衛門が萬古焼製陶に成功する。	四日市萬古焼【→P14】
	1872	安濃津県を三重県に改称する。	
	1876	三重県と度会県が合併し、現在の三重県ができる。地租改正反対一揆が起きる。	
	1882	日本初の公認海水浴場二見浦海水浴場が開設される。	二見浦【→P53】
	1884	四日市港築工事が完了する。	稲葉三右衛門【→P16】
	1890	尾崎行雄が三重県選挙区より出馬し当選する。	尾崎行雄【→P54】
	1893	御木本幸吉、世界で初めて半円真珠の養殖に成功する。	真珠王 御木本幸吉【→P67】
	1894	日清戦争が起こる。	
1902	小林政太郎、柔軟オブラートを発明、特許を取得する。	小林政太郎と柔軟オブラート【→P56】	
1904	日露戦争が起こる。		
大正	1913	諸戸清六の新居として六華苑が竣工される。	六華苑【→P3】
	1914	第一次世界大戦が始まる。	
昭和	1934	熊野市紀和町に石原産業紀州鉾山が誕生する。	紀州鉾山【→P86】
	1939	第二次世界大戦が始まる。	
	1942	津市香良洲に三重海軍航空隊が置かれる。	三重海軍航空隊【→P36】
	1944	東南海地震が発生する。	
	1945	第二次世界大戦が終わる。	
	1958	伊勢蓮台寺柿が伊勢市の天然記念物に指定される。四日市コンビナートの操業が開始される。	蓮台寺柿【→P51】 石油化学コンビナート【→P17】
	1959	伊勢湾台風によって大きな被害をうける。	伊勢湾台風【→P7】
	1964	新県庁舎が完成する。	
	1967	四日市公害訴訟が始まる。	石油化学コンビナート【→P17】
	1968	鈴鹿山脈一帯が国定公園に指定される。	御在所岳と湯の山温泉【→P19】
	1976	三重県政100周年を迎える。	
	1979	斎宮跡が国史跡に指定される。	斎宮跡【→P46】
1984	関宿の町並みが国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される。	亀山宿から関宿へ【→P31】	
平成	2005	中部国際空港への海上アクセス港「津なぎさまち」が開設される。	
	2006	「平成の大合併」により県内が29市町となる。	